



製品カタログ

Product Catalog



対象動物



商品説明



設置方法



注意点



ハクビシン



アライグマ



タヌキ



商品説明

中型動物被害対策として、動物の習性を逆手に取った電気柵用ネットです。33cm はハクビシンやアライグマなどが登ろうとする絶妙な高さで、登ろうとした時に鼻・前足(肉球)・腹部に電線が接触するように誘導させます。



ネットに動物が近く



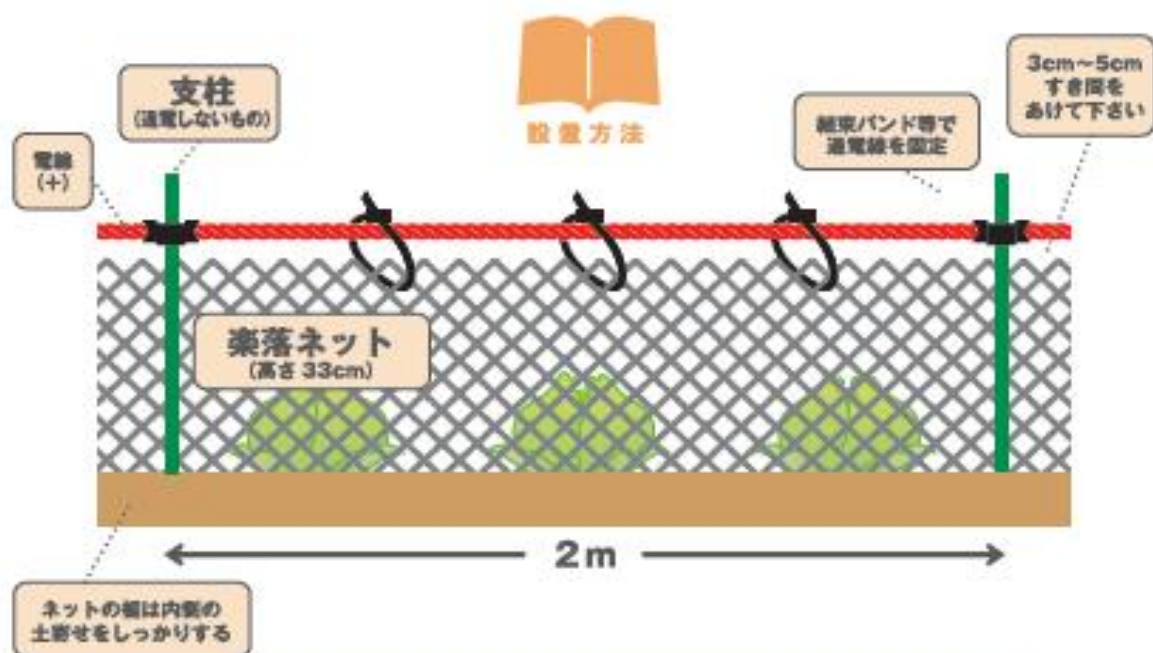
ネットに前足を掛ける



電気が走り驚く



動物が逃げる



必要資材 (楽落ネット以外)



設置には、以下の資材が必要になります。(※別売り)

- ・電気柵本体…1台
- ・支柱(8~11mm×0.8~1m)…29本程度
- ・網結用クリップ…29個程度
- ・結束バンド…50本程度
- ・電気柵線…50m

支柱の間隔は2mを目安に設置します。

楽落ネットの反りが柵の外側を向くようにします。継ぎ目は重ねて支柱をつなぐか、結束バンドでつなぎます。



楽落ネットの電気柵線の間は5cmにする。

広いと隙間をもぐってしまいます。留め方の目安としてはネットと電気柵線の間隔が広がらないよう、結束バンドで支柱間を3ヶ所程度、約50cmの間隔で設置します。





注 意 点

必ずお読み下さい

- 本品は電気柵の資材です。単品で使用しても効果はありません。
- 本品の他に電気柵本体、標線、支柱、標線用クリップ(※1)、結束バンドが必要です。
- 支柱は必ず樹脂製のものを使用して下さい。芯が金属のものは表面が樹脂であっても通電の可能性がありますので避けて下さい。
- 設置の前に設置面(地面)を平らにならして下さい。本品と設置面(地面)の間に隙間ができると効果がありません。
- 設置した時点から必ず通電して下さい。後からの通電は効果がありません。
- 本品を使用した電気柵は設置をしている間は絶対に電源を切らないで下さい。
- 収穫終了後、電源を切る際には全体を撤去して下さい。やむをえず撤去できない場合でも標線だけは必ず撤去して下さい。
- 被害が発生してから設置では十分な効果が得られない場合があります。(※2)
- 草などによる通電に注意して下さい。収穫が長期間に渡る場合は特に注意して下さい。

※1…支柱に直接設置する場合は必要ありません。

※2…加害獣がアナグマの場合、被害発生後の設置では効果がありません。

設置の注意



ネットには
表裏があります。

柵外側



柵内側

設置の際は、ネットをこのような向きで設置して下さい。



発 売 元

日栄産業株式会社

栃木県佐野市下羽田町2002 ☎0800-800-2088 URL <http://nichiei-sangyou.com>

代 理 店